

交通系 IC カード ICOCA の使い方などを紹介 たんば ICOCA キャンペーンを開催



トークショーでポーズを決める、ななめ 45° 岡安さん（写真右）

2月19日、丹波ゆめタウンで、交通系 IC カード ICOCA の使い方を紹介し、利用を促進するイベント「たんば ICOCA キャンペーン」を開催しました。

会場では、ICOCA を使った抽選会やちーたんと写真撮影、トークショーなどが行われました。

トークショーに出演した鉄道 BIG4 として活躍する、お笑い芸人のななめ 45° 岡安章介あきよしさんは「鉄道は往路と復路で違うルートを使うと新しい発見がある。ぜひ ICOCA を使って旅を楽しんで」と話しました。

南小学校学校運営協議会の取り組みが評価！ 文部科学大臣表彰を受賞



受賞を喜ぶ南小学校学校運営協議会と児童・地域の皆さん

南小学校学校運営協議会が文部科学大臣表彰を受賞し、2月17日に南小学校で受賞報告会が行われました。令和4年度「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」において、防災教育や早寝早起き桜プロジェクトなど、学校と地域が一体となって実施する取り組みが評価されました。

打田哲夫てつお会長は「子どもは地域の宝物。今後も子どもたちが元気に活動できるよう、地域の皆さんや先生方と一緒に頑張ります」と話しました。

障がい者支援や地域貢献の功績を称え 社会福祉法人みつみ福祉会に感謝状

2月28日、丹波市障害者雇用優良事業所感謝状贈呈式が行われ、社会福祉法人みつみ福祉会に感謝状が贈呈されました。障がい者や子どもから高齢者まで幅広く支援を行っているほか、地域貢献の活動を展開していることが評価されました。

吉見直人理事長は「今後さらに利用者や職員がそれぞれにより良い生活を送られ、輝けるように支援してまいります」と話しました。



市長から感謝状を受け取る吉見理事長（写真左）

社会教育施設として市民プラザが評価！ 第75回優良公民館表彰を受賞

市民プラザが優良公民館として文部科学大臣から表彰され、2月17日に伝達式が行われました。事業内容や方法などを工夫した活動を行い、その活動を生かして、人づくり・まちづくり・地域づくりに大きく貢献した団体として認められました。

市民プラザ運営者を代表して戸田幸典ゆきのりさんは「これまで、社会教育・生涯学習を重要なテーマとして取り組んできた。今後も市民の皆さんに評価してもらえるよう頑張りたい」と話しました。



受賞を喜ぶ市民プラザ運営者と関係者の皆さん

十両昇進後、初の帰丹 千代栄関が市長を表敬訪問



今後のさらなる活躍を誓った千代栄関（写真右）

2月10日、九重部屋の千代栄関が、東京で行われた1月の大相撲初場所を終え、林市長を表敬訪問しました。十両優勝した元大関の朝乃山との取り組みや力士の食事など、普段の力士生活について振り返りました。

千代栄関は「今後は幕内力士に昇格することを目標として、一戦一戦自分の相撲を取っていききたい」と意気込みました。

科学の楽しさ再発見！ 親子でわくわく！科学実験教室を開催

2月12日、氷上住民センター体育館で、「親子でわくわく！科学実験教室」が開催されました。講師に柏原高等学校理科部の生徒を迎え、参加者は静電気や光の反射を使った遊びなどを体験。親子で協力しあいながら実験道具の製作などを行い、子どもから大人まで科学実験に夢中になっていました。

参加者の一人は「今回の実験を通して科学の楽しさを再発見できて良かった」と話しました。



静電気を起こした塩ビ管の上で、荷作りテープを浮かせる実験をする親子

農の学校 通信

【農の学校 感謝祭を開催！編】

2月21日、農の学校4期生が日ごろからお世話になっている講師や地元の人に感謝の気持ちを伝え、地域の人にもっと学校の活動を知ってもらうために、感謝祭を開催しました。この日は実習で収穫した野菜の販売や野菜をたっぷり使った料理を囲んだ交流会、学校のは場見学会を行い、地域の人たちと交流を深めました。

参加した地域の人からは「受講生が授業とは別に、私の農地に訪ねてくることがあり、そこで指導したこともあった。成長した姿を見ることができて感慨深い」と話し、この1年を振り返りながら笑みを浮かべていました。

4期生の受講生は入学者18人のうち15人が農業の道に進み、その内9人が市内で就農する予定です。



学校で受講生が栽培した野菜を使用したランチ



上：地域住民や卒業生と料理を楽しみながら交流を深める受講生たち

下：雪が降り積もる中、ほ場の説明を聞き入る参加者